

令和3年度第2回朝霞市学校給食運営審議会 次第

日時 令和3年9月3日（金）

午前10時から

会場 溝沼学校給食センター 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 学校給食センター委託化について

(2) その他

4 閉 会

朝霞市学校給食センター委託化について（案）

朝霞市は「学校給食調理・洗浄業務の民間委託化検討結果報告書」（平成27年4月）で決定した方針に沿い、平成28年9月より朝霞第五小学校で給食調理等業務委託を導入し、現在第四・第五・第八小学校の3校で実施している。自校給食室の委託による給食提供の定着が図られたことから、今後は正規調理員の減少にあわせて、次のとおり学校給食センター（以下「センター」という。）委託化を実施する。

1. 学校給食センター委託化の時期

正規調理員の在職数（見込み）は下表のとおりである。なお、65歳までフルタイムでの勤務継続を前提としている。

現在センターを運営していく上で、2センターとも調理作業場7か所のポジションに正規調理員を配置する必要がある。またそれとは別に1名の調理主任が、センター2か所と自校給食室3か所の巡回点検や改善指導を行っている。このため、正規調理員の人数は最低でも2センターの場合は15人、1センターの場合は8人必要となる。

それらを考慮すると現時点では、1つ目のセンターを令和9年度から、2つ目のセンターを令和14年度から委託化する。

学校給食センター正規調理員在職数（見込み）一覧

年 度	職員数（人）	備 考
令和3年度	16	
令和4年度	16	
令和5年度	16	
令和6年度	16	
令和7年度	15	
令和8年度	15	委託先選定
令和9年度	14	1つ目のセンターを委託
令和10年度	12	
令和11年度	12	
令和12年度	10	
令和13年度	8	委託先選定
令和14年度	6	2つ目のセンターを委託
令和15年度	5	
令和16年度	4	

※人数には短時間勤務者は含まない。

2. 委託化するセンターの順序

溝沼学校給食センター（以下「溝沼センター」という。）は、会議室や調理室を併設し、学校給食用物資選定委員会や学校給食運営審議会等を開催しており、また、学校給食費に関する事務や給食食材の契約、給食施設の管理など、学校給食を運営する上で必要な業務を行っている。

このため、浜崎学校給食センター（以下「浜崎センター」という。）の委託を先行して実施する。

3. 調理員の処遇

完全委託化後に残る正規調理員については、調理員の意向を汲み取りつつ、他部署への異動等、関係課と調整を図り配属先を検討していく。

また、引き続き学校給食業務を希望する会計年度任用職員については、浜崎センター委託時には受け入れ可能な範囲で溝沼センターまたは委託事業者を、溝沼センター委託時には委託事業者を紹介し、出来る限り継続雇用につなげていく。

4. 推進に向けて

学校給食課は、完全委託後も学校給食を運営する業務を継続する必要があるため、組織を維持するとともに、その機能は溝沼センターに拠点を置く。

給食調理の委託を円滑に推進するにあたり、正規調理員の実人数の変動や、想定外の状況が生じた場合には弾力的に実施時期を変更していく。

令和3年度 朝霞市学校給食運営審議会委員名簿

令和3年7月現在

選出の根拠	氏名	職業又は所属・職名	任用開始
1号委員 (市議会代表)	ふくかわ たかこ 福川 鷹子	朝霞市議会議員	再任
	とやま まき 外山 まき	朝霞市議会議員	再任
	みやばやし さとみ 宮林 智美	朝霞市議会議員	再任
2号委員 (学校長代表)	みよし まさひろ 三好 正浩	朝霞第五小学校長	R3.4.1～
	からまつ よしと 唐松 善人	朝霞第八小学校長	再任
	はらぐち のりみつ 原口 憲充	朝霞第一中学校長	再任
	どぼし てつよし 土橋 徹嘉	朝霞第二中学校長	再任
3号委員 (保護者代表)	おおた つよし 太田 剛	朝霞第一小学校 PTA会長	R3.7.1～
	しらとり なりあき 白鳥 成章	朝霞第三中学校 PTA会長	R3.7.1～
4号委員 (市関係行政職員)	やまもと まゆみ 山本 眞由美	埼玉県朝霞保健所 保健予防推進担当	R3.4.1～
5号委員 (知識経験者)	ふじわら つやこ 藤原 艶子	学校薬剤師	再任
	かわまた さき 川又 佐紀	朝霞保健所管内地域活動 栄養士会えぷろん会員	R3.7.1～